

冒険王

冒険王でタイムスリップ!

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦労したかなどについて、お子さんとお話ししてみてください。

第7回目の冒険王「冒険王でタイムスリップ!」が12月18日(土)に、町民センターで開催されました。今回の冒険王は「昔」にフォーカスして歴史講座・郷土資料クイズラリー・昔の遊び体験の三つの活動を行いました。26名の参加者と一緒に活動を行いました。

☆足寄の歴史講座

今回は、帯広百年記念館の学芸員である大和田さんを講師に招き足寄のなりたちについて教えていただきました。

昔、足寄の半分が釧路国であり、別れていた経緯にアイヌ民族が関わっていたこと。両国橋が十勝国と釧路国の境目であった事などを学びました!

そのあと、足寄の60年前の写真帳をみながら当時の足寄や生活様式について学びました。当時からある飲食店に「知ってる!」との声があげられていたり、牛乳が10円なことに非常に驚いている様子でした。また、八百屋の写真を見ながら、今とは違う軒先に商品が並べられているスタイルについて講師から「ここで買い物したい?」との質問があり、子どもたちは「したくない!」や首を大きく振るしぐさをしており、買い物文化の発展を感じている様子でした。



ら説明を受けました。特にプラスチックと電気が世の中の物を変化させたことを教えていただきました。現代の便利さを少しでも感じてくれたでしょうか。

☆昔の遊び体験

午後からは高齢者ボランティアの方たちと昔遊びを体験しました。

体験した遊びは凧あげ、コマ、羽子板、けん玉、おはじきです!

体全体を上手に使わないといけない昔遊びに子どもたちは悪戦苦闘しました。



でも、おじいちゃんおばあちゃんの優しいアドバイスを聞きながら粘り強く繰り返すとなんとか遊ぶことができた子もちらほら。

みんなで成功とはなかったけど、子どもたちは最後まで熱心に挑戦していました。

全ての体験が終わった後に子ども達とボランティアの方がみんなで集まって「幸せなら手を叩こう」を歌って踊りました。今日一日の集大成として歌と踊りを行い全体に一体感が生まれていました。



☆郷土資料クイズラリー

大和田さんの説明を受けた後は、町民センター全館を使ってクイズラリーを行いました!

現代の物(スマホなど)が載ったカードを子どもたちに配布し、それらに対応する昔の物を町民センター各部屋から探してもらいました。

今回は特別に郷土資料に実際に触ってもらいました。ゼンマイ時計や洗濯板やお針箱など現代では見る機会の減った物を前に興味津々で使い方を探っていました。

全部のカードに対応する郷土資料を見つけた後は、大和田さんか



☆ SNS紹介 ☆

今年度より冒険王では「Instagram」にてSNSを運営しております!参加者の活動の様子を当日確認することができます。記載されているQRコードから「すすめ!あしよろ☆冒険王」のSNSページに行くことができます。ぜひフォローをお願いします!

